

静岡市外郭団体（するが企画観光局）方針書（R5～R8）

基本情報				
団体名	(公財)するが企画観光局	出資額(比率)	210.000 千円(40.2%)	市所管課 観光・MICE 推進課
				関係課 —
設立目的	静岡県中部・志太榛原地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光関連業の振興と交流人口拡大による地域経済の活性化を促進するとともに、国際的な相互理解の促進、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。			

1 市が団体に求める役割

長期方針：市の観光交流客数増に係る具体的な施策を、マーケティング等の専門性を生かして長期的かつ安定的に実施する「高度な専門性をもつ観光政策の担い手」としての役割を求めます。

団体の役割	<p>1 地域連携 DMO の推進 (静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町)</p> <p>静岡県中部・志太榛原5市2町における観光の実状を的確に把握するため、観光に関するデータの収集・分析や、当地域の来訪者・観光関連事業者等への独自調査を行い、マーケティングに基づいた観光施策を地域のステークホルダーとともに戦略的に展開することで、地域の「稼ぐ力」を最大限引き出す取組(商品企画、プロモーション、ブランディングなど)を行う。</p> <p>(市の役割：市内部及び5市2町行政との調整や予算の確保を行うことでDMO 推進体制を構築すること。)</p>
	<p>2 静岡市観光振興の推進 (静岡市)</p> <p>国内外から多くの人を呼び込み、交流人口の増加と観光交流による地域活性化を実現するため、本市が有する多様な地域資源を活用した観光商品や地域の魅力を効果的に発信して観光客の誘致を図るとともに、観光客が再び訪れたいくなるような受入体制を整えることで、観光客の滞在時間の延長や再訪意向、満足度の向上を図り、持続可能な観光振興を推進する。</p> <p>(市の役割：国・県等の動向を見極めた政策立案、公的団体と連携した事業実施、観光看板の多言語化等の施設整備を通じた観光振興を図ること。)</p>
	<p>3 MICE 誘致の推進 (静岡市・島田市・焼津市・藤枝市)</p> <p>国際会議等 MICE 誘致を通じて、国内外から多くの人を呼び込み、交流人口を増加させるとともに、新しいビジネスやイノベーションの機会を創り出すため、国・県・市等と連携して誘致に取組み、日本政府観光局や MICE 主催者等と継続的な関係性を構築し、MICE 開催による地域への経済波及効果を生み出す取組を行う。</p> <p>(市の役割：国・県等と連携した MICE 誘致と誘致に向けた支援制度の構築、国際会議等の開催による市民の MICE への意識醸成を図ること。)</p>
	<p>4 組織経営の強化</p> <p>静岡県中部・志太榛原5市2町における観光地域づくり法人(DMO)として、当地域の「観光シンクタンク」及び「地域のつなぎ役・まとめ役」の機能を担う観光マーケティングの専門組織となるため、観光専門人材の育成とステークホルダーとの連携を強化し、アカウンタビリティの強化と自主財源の確保に向けた取組を行う。</p> <p>(市の役割：市内部での調整や組織運営に必要な予算の確保、事業実施・組織運営のための役職員の選任、するが企画観光局の自主的な活動に必要な情報の提供や情報発信の支援、市が直接実施するより効果的・効率的に公益が実現できると見込まれる場合に、団体を積極的に活用すること。)</p>

団体は、上記の役割を具現化する目標を設定するとともに、その前提となる経営基盤を確立するため、経営計画を策定して事業を実施します。
市は、経営計画に基づき、団体の役割が果たされているか、経営基盤が確立されているかを評価し、必要な関与を行います。

2 市民に提供する価値（＝市としての公益性）

①	地域連携 DMO の推進
価値 (公益性)	静岡県中部・志太榛原 5 市 2 町の地域資源をマーケティングの専門的な知見に基づき分析し、効果的なプロモーションにより当地域をブランド化することで、圏域全体の回遊と消費拡大を目指します。
具体的な方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査・分析事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光ニーズ調査や実施事業の効果分析 ・観光関連データの集約と調査分析結果のステークホルダーとの共有 2 ブランディング・プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光目的地のブランドを構築し、テーマ性のあるプロモーションを実施 3 地域の観光資源開発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・5 市 2 町の既存の観光資源磨き上げによる集客力強化
施策所管課	
観光・MICE 推進課	
施策における団体の位置付け	
A（強力な活用・連携）	

②	静岡市観光振興の推進
価値 (公益性)	本市を訪れる観光客へのおもてなし体制を強化するとともに、地域資源や魅力を広く発信して、国内外から観光客誘致を促進し、地域の経済活性化を目指します。
具体的な方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 観光宣伝事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光 HP や SNS を活用した情報発信の強化と各媒体コンテンツの充実 ・観光パンフレット制作及び配布 2 観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展での観光 PR や旅行会社等へのセールスの実施 3 外国人観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・海外・国内商談会参加及びメディア招請ツアーの実施 ・パンフレット等の多言語化 4 観光客受入事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所、船宿記念館「末廣」の運営 ・施設スタッフ等への研修の実施
施策所管課	
観光・MICE 推進課	
施策における団体の位置付け	
A（強力な活用・連携）	

③	MICE 誘致の推進
価値 (公益性)	国際会議をはじめ学会、展示会・見本市など本市の強み・特性を活かした MICE 誘致により、本市の MICE 開催都市としてのプレゼンスの向上を図り、都市の魅力度向上を目指します。
具体的な方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 MICE 誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市・大学・日本政府観光局等と連携した MICE 主催者・キーパーソン等への戸別訪問や情報発信及び招請事業の実施 ・国内外の見本市や MICE 商談会への参加 ・県・市・関係団体との情報共有・ニーズ調査 2 MICE 開催支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・支援メニューの実施 ・セールスツールの作成 ・新たな支援メニューやユニークメニュー、エクスカージョンの開発
施策所管課	
観光・MICE 推進課	
施策における団体の位置付け	
A（強力な活用・連携）	

④	組織経営の強化
価値 (公益性)	観光専門組織として観光マーケティングに関する知識・経験を蓄積し、ステークホルダー（顧客）・財務・人材の3つから組織運営の体質改善を図り、地域全体を「稼ぐ観光」へと牽引する役割を担います。
具体的な方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 ステークホルダーマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・理事会・評議員会の開催 ・賛助会員向け情報発信の実施 2 財源確保・経営体質の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・静岡駅地下道ショーケース、観光施設に隣接する駐車場等の運営 ・受託業務や自主事業実施による収益獲得 ・賛助会員増による会費収入の確保 3 人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・観光マーケティングに関する専門研修の実施 ・キャリア形成のための階層別研修の実施
施策所管課	
観光・MICE 推進課	
施策における団体の位置付け	
B（積極的な活用・連携）	

3 事業の評価指標

①	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊客数 ・観光消費額 ・来訪者満足度 ・リピーター率
---	---

②	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB サイト閲覧数 ・総合パンフレット配布数 ・観光交流客数 ・外国人宿泊者数 ・施設等の利用者数 ・利用者満足度
---	--

③	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議開催件数 ・新規 MICE 開催件数 ・受入 MICE の参加者数 ・MICE 経済波及効果額
---	---

④	<ul style="list-style-type: none"> ・ステークホルダーとの事業連携・支援件数 ・人事評価の実施 ・賛助会員費額 ・職員への研修実施件数
---	--